

婦人科がんに対する標的アイソトープ治療開発のための

非臨床研究について

量子科学技術研究開発機構では、治療が難しい婦人科がん（子宮体部漿液性腺がん）に対する標的アイソトープ治療の開発研究を行っております。標的アイソトープ治療とは、放射性物質（アイソトープ）をがん細胞だけに運び、がん細胞を死滅させる治療法のことです。本研究では、患者さんから採取されたがん細胞を基に作製された細胞株を用いて治療が難しい婦人科がんに対して標的アイソトープ治療の効果を調べる非臨床研究（動物実験）を行います。がん細胞株は下記の外部協力研究機関から提供を受けます。

この研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、細胞を提供いただいた患者さんに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先：窓口」へご照会ください。

もし、詳しいことをお知りになりたい場合には、研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、より詳しい計画書や関連資料を閲覧いただくことができます。

[研究課題名] 婦人科腫瘍に対する標的アイソトープ治療開発のための非臨床研究

[実施期間] 許可日～2026年3月31日

[研究機関] 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 QST病院 重粒子線治療研究部

[研究責任者] 長谷川 純崇

[協力研究機関] 兵庫県立がんセンター、がん研究会がん研究所、Yale大学

（これら外部機関から提供を受けたヒトがん細胞株を研究に利用しますが、個人を識別できる情報が提供されることはありません）

[研究の目的] ヒトがん細胞株を用いて、婦人科腫瘍に対する標的アイソトープ治療法の開発に向けた非臨床研究を実施することを目的としています。

[研究の方法・データの利用方法]

●利用する情報及び利用方法

上記協力研究機関等で作製された患者由来がん細胞株を動物に移植し、標的アイソトープを投与した時の効果を調べます。

[個人情報の取り扱い]

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構個人情報保護規程に従い、資料の保管管理及び利用等に関する措置を行います。

[問い合わせ先：窓口]

千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

QST病院 重粒子線治療研究部

長谷川 純崇 電話：043-206-4632（平日10:00～16:00）

